

改修工事に伴う長期休館のお知らせ

裏磐梯ビジターセンターは開館から約20年が経過し、屋根や外壁の老朽化が著しく、展示内容の更新も必要のため、大規模な改修工事を行います。令和5年10月頃から長期休館（1年程度）を予定しています。具体的な休館の日程については裏磐梯ビジターセンターHPをご覧ください。

探勝路の通行止めなどのお知らせ

裏磐梯地区・磐梯山・西吾妻山には、23のトレッキングコースや登山道が整備されていますが、残念ながら、昨年に引き続きいくつかのコースが通行止めになっています。トレッキングなどを計画される時は、事前に当ビジターセンターHPや電話で状況をご確認ください。

通行止め

- × 小野川湖畔探勝路 …… 木橋流出のため通行止め
- × 吾妻川溪流探勝路 …… 木橋流失のため通行止め
- × 桧原歴史巡り金山浜探勝路 …… 木橋流失のため通行止め
- × 裏磐梯野鳥の森探勝路 …… 木道老朽のため通行止め

通行注意

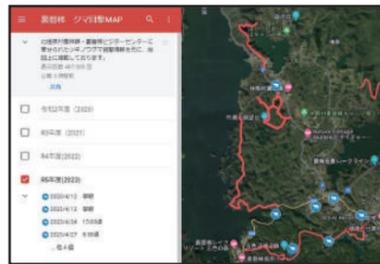
- ⚠ 曾原湖畔探勝路 …… 一部路肩崩落のため通行注意
- ⚠ 秋元・中津川渓谷探勝路 …… (車道) レークラインは中津川から福島市側が一部通行止め (探勝路) 秋元湖から中津川渓谷の区間は土砂崩れのため通行止め
- ⚠ 早稲沢・デコ平探勝路 …… (アクセス) ロープウェイは7月から運行予定 (探勝路) 吾妻川溪流探勝路が通行止めのため、布滝より先へ通り抜け不可
- ⚠ 雄国沼へのアクセス …… 喜多方(熊倉・塩川)から金沢峠への林道は、落石などのため通行止め(登山でしか行けない) 6/17～7/9は雄子沢口駐車場使用不可。ラピスバ裏磐梯からシャトルバスが運行予定 *シャトルバス詳細は北塩原村HPをご覧ください。



ツキノワグマ 目撃情報



クマ目撃MAP



お問い合わせは「北塩原村農林課」まで tel 0241-23-1334

レンタルグッズ

レンタルグッズ	料金
長靴	¥500
レンタル料金	補償金
3施設共通クマ鈴	¥100 + ¥1000 (補償金は返却時に返金)

- ・貸出時間はビジターセンター開館～閉館まで(クマ鈴以外)。
- ・日付をまたいだレンタルはできません。

磐梯朝日国立公園 裏磐梯ビジターセンター

〒969-2701 福島県耶麻郡北塩原村大字桧原字剣ヶ峰 1093-697

【電話】0241-32-2850 【FAX】0241-32-2851 【ウェブサイト】<http://www.urabandai-vc.jp/>

【入館料】無料 【開館時間】9:00～17:00

【休館日】毎週火曜日(お盆期間は無休)(2023年10月頃より1年間休館予定)



ウェブサイト



Instagram



Twitter

裏磐梯だより

No.119

2023年5月



磐梯朝日国立公園 裏磐梯ビジターセンター

裏磐梯図鑑 No.34

水辺の生き物を観察してみよう!

自然解説員の巡視日記

五色沼自然探勝

ようこそビジターセンターへ

学生研究発表会を開催しました

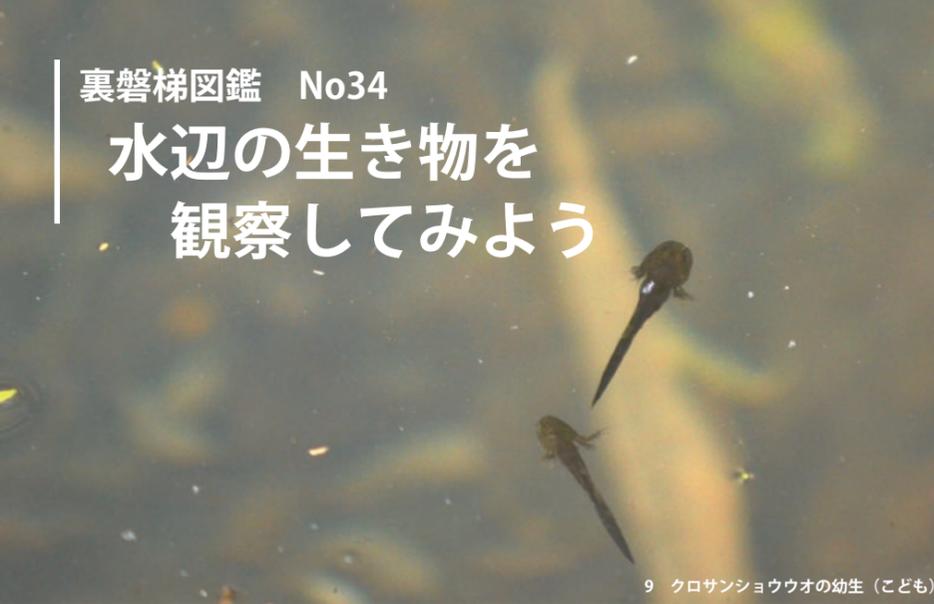


「キビタキ」

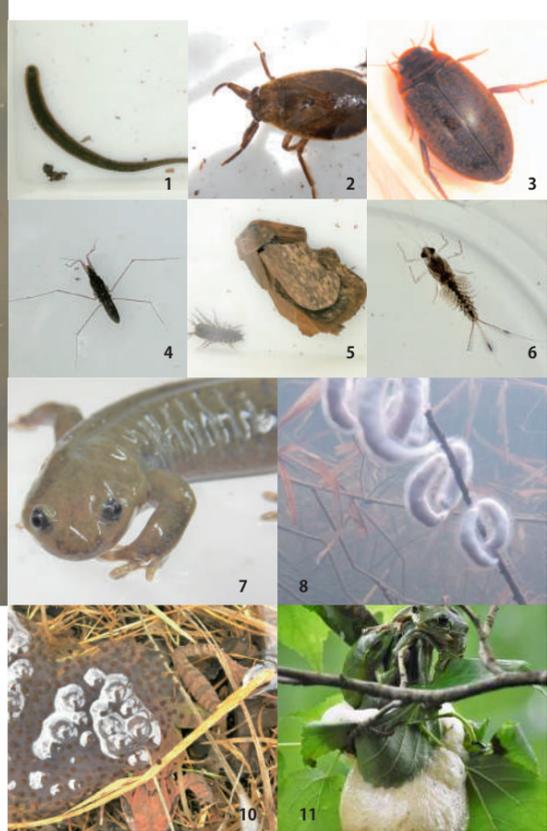
主に東南アジアで越冬し、春頃日本に渡ってくる夏鳥です。新緑の時期、施設周辺で鳴き声を聞くことができます。

福島県では県の鳥としても親しまれています。

水辺の生き物を観察してみよう



9 クロサンショウウオの幼生 (こども)



裏磐梯は湖沼の宝庫

磐梯山の北に位置する裏磐梯(北塩原村)。湖沼が緑に囲まれ美しい風景が広がり、景勝地や避暑地として知られています。

豊かな水源

磐梯山は過去数十万年の間に幾度も噴火を繰り返している活火山で、主に安山岩から形成されます。そのため透水性がよく、周辺に降った多量の降水や雪解け水が山体から浸透し、豊富な地下水を蓄えることができます。

135年前の噴火

現在、裏磐梯には大小300あまりの湖沼が点在しています。これらは135年前の磐梯山の水蒸気爆発(山体崩壊)がきっかけで形成されました。長瀬川がせき止められ、窪地に水がたまるなどして今の湖沼ができています(なお、雄国沼については別の成り立ちです)。

山の水は、真水でおいしいミネラルウォーターというだけではありません。水辺(湖・沼・池・湿地・ため池・田んぼ)に生息する生き物たちの生息環境を形成する重要な要素です。

生き物を調べてみよう!

写真1~9は裏磐梯ビジターセンター前の沼で見つけた生き物です。小さな水辺であっても、様々な生き物が生息しています。

カウンターで標本や図鑑等を見たり解説を受けることもできます。どうぞお気軽にスタッフまでお声がけください!

1. ヒルのなかま
2. コオイムシ? (オオコオイムシの可能性もある)
3. オオヒメゲンゴロウ
4. アメンボのなかま
5. トビケラのなかま(右)とミズムシ(左)
6. カゲロウのなかま
7. クロサンショウウオ(成体)(おとな)
8. クロサンショウウオの卵塊(たまご)
9. クロサンショウウオの幼生(こども)
10. ヤマアカガエル(成体と卵塊)(4月頃)
11. モリアオガエル(成体と卵塊)(7月頃)

裏磐梯ビジターセンター周辺での採集(生き物を持ち帰ることは)ご遠慮ください。

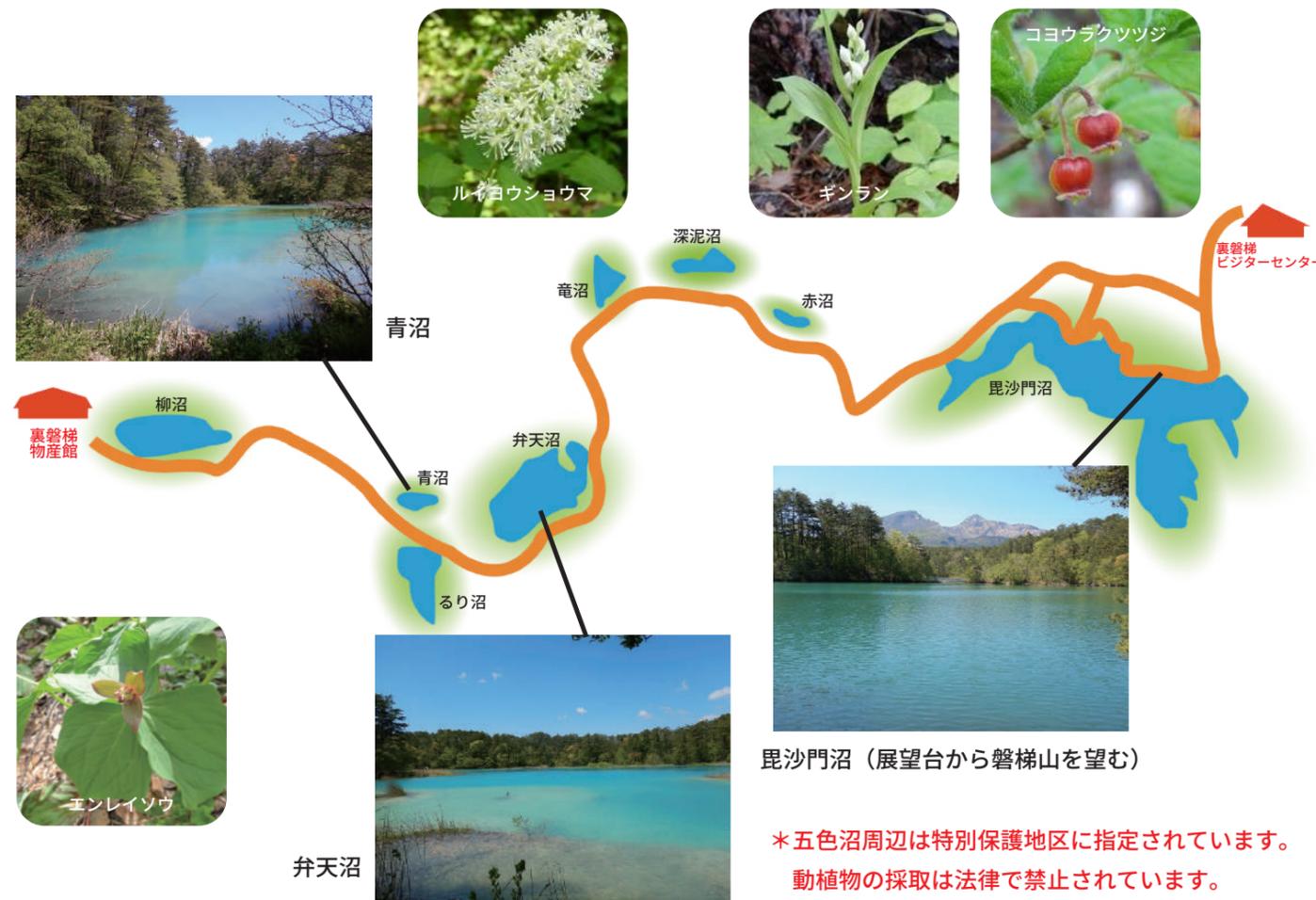
<観察や採集時の注意>

- ・事前に土地の所有者や管理者に採集許可をとりましょう。
- ・河川や海岸で観察を行う際は安全を十分確保しましょう。
- ・生き物を観察し終わったら、必ずその場所に返ししましょう。

自然解説員の巡視日記 五色沼自然探勝路

来館者に「五色沼はどこ?」「五色沼を一周できる?」などと尋ねられることが多いのですが、五色沼自然探勝路周辺にある大小約30の沼を「五色沼湖沼群」といい、1つの沼ではありません。下図のように、その湖沼群の中を通り抜けるように探勝路があり、当センターのある東側の入口から西側の入口(桧原湖側)まで片道約4km、ゆっくり歩いて1時間半ぐらいです。それぞれの沼の色の違いに驚いたり、春~夏の新緑や花、秋の紅葉、冬のスノートレッキングと1年を通してそれぞれの季節の自然を楽しめます。どちらの入口から歩いても、復路は路線バスを利用すると便利なのですが、運行本数が少ないので、事前に運行時刻(磐梯東都バスHP)を確認してください。

探勝路は未舗装で所々にぬかるみや岩があるので、トレッキングシューズなどで歩くことをおすすめします。また、当地域はツキノワグマの生息地なので、不慮の事故を防ぐためにもクマ対策(クマ鈴・ホイッスル・撃退スプレーを携帯)をしてください。当センターでクマ鈴のレンタルをしているのでご利用ください。



*五色沼周辺は特別保護地区に指定されています。動植物の採取は法律で禁止されています。

学生研究発表会を開催しました!



磐梯朝日国立公園をフィールドに調査・研究を行った学生さんたちにご発表いただき、第16回裏磐梯ビジターセンター学生研究発表会を開催しました。新型コロナウイルス感染症拡大を鑑み、2020年、2021年の2年間は開催を見送っていましたが、今年度は休暇村裏磐梯天文台ホールにて対面で開催し、29人(発表者4名を含む)の方にご参加いただきました。

裏磐梯は現在も植生遷移が進んでいる地域です。地質や植生が特殊な場所であることも、国立公園に指定されている理由のひとつです。